



平成28年7月25日

各 位

埼玉県春日部市赤沼870番地1
会社名 株式会社 篠崎屋
代表者名 代表取締役 樽見 茂
コード番号 2926 東証 第二部
問合せ先 取締役管理グループ長兼経営企画部長
兼IR室長 矢立 実
電 話 048-970-4949

平成28年9月期通期業績予想及び配当予想の開示に関するお知らせ

当社は、平成28年9月期通期（平成27年10月1日～平成28年9月30日）の業績及び配当予想が公表できる段階となりましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成28年9月期通期の業績予想（平成27年10月1日～平成28年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
平成27年9月期通期実績（A）	4,379	81	79	50	3.54
発表予想（B）	4,045	△40	△39	△64	△4.57
増減額（B-A）	△334	△122	△119	△115	△8.11
増減率（%）	△7.6	—	—	—	—

2. 通期業績予想の開示理由

業績予想につきましては、天候等の外部変動要因による影響が大きく、予測が困難なため通期業績予想の開示は行っておりませんが、現時点における入手可能な情報や予測に基づき、業績予想の開示が可能と判断いたしました。

売上高の約90%を占める主要事業である小売事業につきましては、本日開示の第3四半期決算短信にも記載しておりますが、アイテム数の増加に伴い顧客数は回復傾向となっております。一方で顧客単価が伸び悩んでおりますが、より分かり易い売り場へと改装を進めた店舗から回復しており、3月から進めておりました売り場の改装も6月末で対象店舗は4店舗を残し完了いたしました。

そのため、足元の改装店舗の実績をベースに第4四半期会計期間の売上高を策定いたしました。

この結果、売上高につきましては、当事業年度末の予定直営店舗数が前事業年度比4店舗減少することが主要因となり、小売事業におきましては前事業年度比8.2%減となり、全社ベースでは前事業年度比7.6%減となる見込みであります。

利益面につきましては売上高減少による影響が大きく、物流費率、固定費である売上高人件費率、同家賃率の上昇が主要因となり販管費率が上昇することを踏まえて、当第3四半期累計期間の実績を前提に費用を見積もり、利益予想を策定いたしました。

3. 平成28年9月期通期の配当予想（平成27年10月1日～平成28年9月30日）

	第2四半期末	期末	合計
今回予想		1.00円	1.00円
当期実績	0.00円		
(ご参考) (平27年9月期実績)	0.00円	2.50円 (普通配当 1.50円) (記念配当 1.00円)	2.50円 (普通配当 1.50円) (記念配当 1.00円)

4. 配当予想の開示理由

当社の利益配分に関する基本方針は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題とし、業績及びその時点での経営状況に応じた成果の配分を配当として実施することを目指すとともに、将来の事業展開に備えて財務体質の強化を図ることに努めることとしております。

当事業年度は当期純損失となる見込みですが、既存店の改装がほぼ完了し、当第4四半期会計期間以降、翌事業年度に向けて売上高及び利益は回復する見込みであることから、期末配当金を1株当たり1.00円とさせていただきます。

以上